

三郷町の取り組む脱炭素

～これまでの取り組みと脱炭素先行地域事業～



グリーンニューディール基金事業



平成26～28年度で、グリーンニューディール基金事業補助金（奈良県）を活用し、町内の避難所や防災拠点に再生可能エネルギー設備の導入を実施しました。

- ・三郷町給食センター
（太陽光20kW+蓄電池20kW）
- ・三郷小学校
（太陽光10kW+蓄電池15kW）
- ・三郷北小学校
（太陽光10kW+蓄電池20kW）
（ペレットストーブ）
- ・三室園
（太陽光20kW+蓄電池20kW）
（太陽熱温水器200L）



COOL CHOICE普及啓発事業



三郷町は、平成29年度から令和元年度までの3年間、二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（環境省）を活用し、省エネの促進や環境教育等、COOL CHOICE（賢い選択）が出来るよう啓発活動等を推進しました。

COOL CHOICE

照明を落とし、
夜空の「きらきらぼし」を
楽しもう

三郷町からはじめる、
地球にやさしい
クールチョイス

日常の中で少し意識して、四季を楽しみながらエコができる。あなたのエコでクールなチョイスが「三郷町の未来」につながる

童謡のまち
三郷町

大和川一斉清掃
●月●日●

町民文化祭
●月●日●

風音祭
●月●日●

「童謡のまち」
三郷町では平成30年4月に「童謡のまち」を宣言しました。三郷町には童謡「ゆめが丘」をはじめ、多くの童謡が生まれ、育ちました。その童謡の心を大切に、三郷町の未来を築いていきます。

三郷町 総務部 総務課
TEL:0745-43-7311
FAX:0745-73-6334

COOL CHOICE

窓を開け、風を感じ、
風鈴の音を楽しもう

三郷町からはじめる、
地球にやさしい
クールチョイス

日常の中でエコを意識して、四季を楽しみながら快適に。あなたのエコでクールなチョイスが「三郷町の未来」につながっています。

童謡のまち
三郷町

風鈴まつり（龍井大社）8月15日（水）
三郷町では毎年、竜井大社に500個の風鈴を飾ります。涼やかな風鈴の音に、心癒やされ、心も涼しくなります。

奈良サテライトオフィス35
三郷町では平成30年4月に「童謡のまち」を宣言しました。三郷町には童謡「ゆめが丘」をはじめ、多くの童謡が生まれ、育ちました。その童謡の心を大切に、三郷町の未来を築いていきます。

三郷町 総務部 総務課
TEL:0745-43-7311
FAX:0745-73-6334



SDGs環境未来都市宣言



平成30年8月に三郷町子ども議会において、SDGsの目標達成に向け、町が丸となって取り組むことを子ども達と一緒に宣言しました。

SDGs 環境未来都市宣言

私たちのまち三郷は、大和川と信貴の山々に囲まれ、豊かで美しい自然に囲まれた素晴らしい所です。でも、昨年的大雨で多くの家が浸水しました。また、先月的大雨で中国・四国地方に大きな被害が出て、多くの方が亡くなりましたが、地球温暖化が原因だと言われています。

地球全体での温暖化が、これ以上進まないようにするには、

- エネルギーを無駄づかいしない
- 自然が生み出す再生エネルギーを利用する などの取り組みが必要です。

でも、これらの取り組みを私たちだけが行っても、大きな効果はありません。地球全体のことは、地球に住むすべての人が、いっしょに取り組むことで地球を守ることができます。地球温暖化だけでなく、さまざまな問題を解決することを目標とした「SDGs (エス・ディー・ジーズ)」。

私たちは、みんなで住む地球全体のことを考え、そして30年・50年後のことを考えて、今より環境を良くするために、一人ひとりができることから始め、広く全国へ、そして世界に広めていくことを、ここに宣言します。



平成30年8月6日

(株)三郷ひまわりエナジー設立



町内での再エネ活用による温室効果ガス排出量の削減や町内での雇用創出を目的とし、民間事業者の出資による地域新電力会社を設立しました。

平成30年5月 国際航業株式会社と地域新電力会社
設立に係る協定締結

平成31年2月 株式会社三郷ひまわりエナジーと地域
新電力事業に関する協定締結

- ・ 国際航業株式会社の100%出資により設立
- ・ 三郷町の公共施設への電力供給を行う。
(高圧15施設、低圧48施設)
- ・ 公共施設(2施設)でのPPA事業を実施
- ・ 2023年度より戸建て住宅へのPPA事業を開始



SDGs未来都市に選定



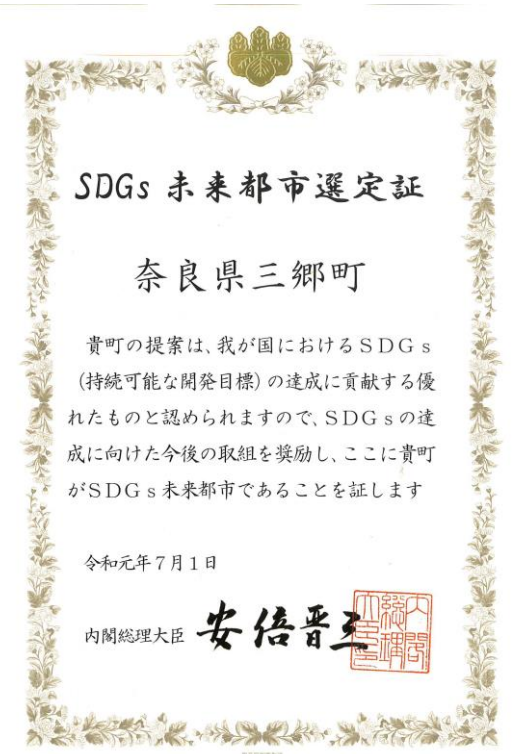
三郷町は、SDGs達成に向けて優れた取組を提案する自治体として「SDGs未来都市」に選定され、令和元年7月1日首相官邸にて内閣総理大臣から選定証が授与されました。



菅 官房長官
西村 官房副長官

安倍 総理
森 町長

片山 地方創生
担当大臣



カーボンマネジメント強化事業



カーボンマネジメント強化事業補助金（環境省）を活用し、公共施設における温室効果ガスの排出抑制・削減に向けた整備や取組（高効率空調の導入、LED化、EMSの導入、検証等）を継続的に実施しました。

（平成30年度～令和2年度）

- ・三郷町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）
- ・三郷小学校（高効率空調+EMS）
- ・三郷北小学校（高効率空調+EMS）
- ・役場庁舎（高効率空調+LED照明+EMS）
- ・図書館（高効率空調+LED照明+EMS）
- ・文化センター（キュービクル+LED照明+EMS）
- ・スポーツセンター（高効率空調+LED照明+EMS）



自立分散型エネルギー設備等導入推進事業



防災減災・低炭素化自立分散型エネルギー設備等導入推進事業補助金（環境省）を活用し、公共施設に温室効果ガスの排出抑制・削減及び、災害時のエネルギー供給を可能にする設備（太陽光発電設備、蓄電池等の導入等）の整備を行いました。

（令和元年度～2年度）

- ・役場庁舎（太陽光10kW+蓄電池20kW）
- ・福祉保健センター（太陽光10kW+蓄電池20kW）
- ・南畑幼稚園（太陽光5.8kW+蓄電池11kW）



電気タクシーの導入



令和元年10月1日、三郷町予約制乗合タクシーに電気自動車を導入しました。脱炭素社会の実現に向けて、環境に配慮した公共交通を推進するとともに、災害等の停電時には災害対策本部である役場庁舎の予備電源としても電気自動車を活用することで、安心・安全でレジリエンスなまちづくりを目指しています。



奈良近鉄タクシー(株)
梅谷 社長

森 町長

高岡 議長



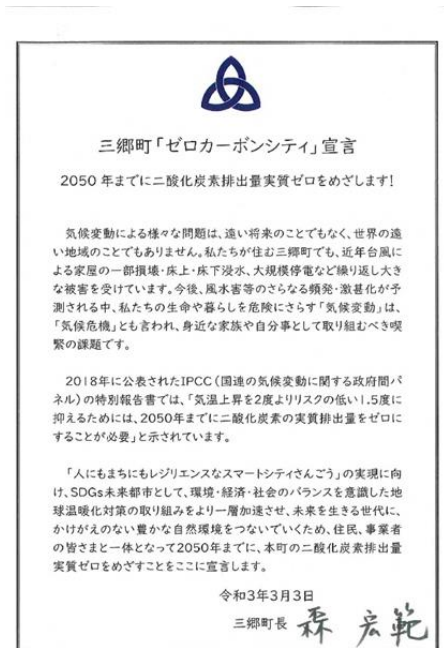
三郷町「ゼロカーボンシティ」宣言



令和3年3月、未来を生きる世代に、かけがえのない豊かな自然環境をつないでいくため、森町長は、2050年までに三郷町のCO2排出量実質ゼロをめざすことを表明しました。



令和3年3月3日 第1回定例会



西部保育園建替事業(建物の『ZEB』化)



三郷町立西部保育園の建替えに伴い、二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(環境省)を活用し、創エネと省エネにより建物で消費する年間の1次エネルギーの収支をゼロにする、『ZEB』の施設として整備しました。

(令和2年度～3年度)

- ・太陽光46kW
- ・高効率空調、全熱交換器、LED照明
- ・複層ガラス等



脱炭素先行地域に選定



三郷町は令和4年11月1日に、「ゼロカーボンで加速する全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」三郷」をテーマに奈良県で初めて「脱炭素先行地域」に選定されました。



主な取組

【再生可能エネルギーの新規導入】

- ・ FSS35キャンパス敷地内、信貴山のどか村において太陽光発電設備の最大限導入と利活用（オンサイト・オフサイPPA）を実施
- ・ 営農型太陽光発電設備事業を実施し、雇用の場を創出

【省エネルギーの取り組み】

- ・ 建物省エネ改修（LED照明、高効率空調、）、蓄電池・エネルギーデータ見える化等による地域内のエネルギー利用状況管理等を実施

【その他】

- ・ 停電対応型コージェネの導入
- ・ EVバス・EVサイクルシェアリングの導入

①FSS35キャンパス

奈良学園大学三郷キャンパスの跡地

②信貴山のどか村

奈良県で一番の大きさの農業公園

③三室山コープタウン

奈良学園大学三郷キャンパスの学生等を中心に多くの利用があった集合住宅

「生涯活躍のまち」と「脱炭素」を同時に実現！

脱炭素は計画的に・・・



① 地球温暖化対策実行計画・事務事業編 関連

- ・「環境にやさしい三郷町をめざして」・・・平成13年6月策定
- ・「三郷町地球温暖化対策推進実行計画」・・・平成15年4月策定
- ・「第2次 三郷町地球温暖化対策推進実行計画」・・・平成24年4月策定
- ・「三郷町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」・・・平成31年1月策定

補助事業：「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地方公共団体カーボン・マネジメント強化事業）」（補助率：100%）

② 地球温暖化対策実行計画・区域施策編 関連

- ・「三郷町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」・・・令和5年3月策定
- 中期目標：2030年 CO2排出量 46%削減
- 長期目標：2050年 CO2排出量 100%削減（ゼロカーボン達成）

補助事業：「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地域再エネ導入戦略策定支援事業）」（補助率：100%）※調査のみ



ご清聴ありがとうございました